

教育フォーラム2017

プログラミング教育への挑戦

AI や IoT に代表される情報技術の急速な進展は、これからの社会生活に大きな影響を及ぼそうとしていきます。その社会の変化に対応できる子どもたちの育成が急務です。

次期学習指導要領では、子どもたちがプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動を各教科等の特質に応じて計画的に実施することを求めています。

2008 年の開催から 10 回目を迎える「教育フォーラム 2017」では、これからの教育を展望し、喫緊の課題であるプログラミング教育について、皆様と一緒に考えます。



2017年12月2日(土)

12:50～17:00 東京学芸大学 南講義棟 4階
(11:30～17:30 企業展示)

主催 東京学芸大学・3市連携 IT 活用コンソーシアム

共催 東京学芸大学 教育実践研究支援センター

後援 小金井市教育委員会・国分寺市教育委員会・小平市教育委員会・

日本教育情報化振興会・未来の学びコンソーシアム・日本 STEM 教育学会・東京学芸大学こども未来研究所

協賛 日本マイクロソフト・大日本図書株式会社・株式会社内田洋行・凸版印刷株式会社・Sky 株式会社・株式会社アイ・オー・データ機器・株式会社

株式会社アーテック・株式会社 CA Tech Kids・株式会社ヴィットハート・光村図書出版株式会社・東京書籍株式会社

小金井小からの
発表があります

教育フォーラム2017

プログラミング教育への挑戦

対象 小・中・高・大の教員、大学生、大学院生（左記以外でも希望あれば参加OK）
定員 300名
申し込み 事前参加登録は 下記 Web サイトから（当日参加も可能）

「参加登録はこちらから」をクリックし
お名前・学校名（所属機関名）・メールアドレスをご記入の上 お申し込みください

教育フォーラム2017 web サイト

→ <http://it.u-gakugei.ac.jp/forum2017/>



問い合わせ 東京学芸大学・3市連携IT活用コンソーシアム
教育フォーラム2017事務局 → forum2017@mc.u-gakugei.ac.jp

プログラム

- 12:50~13:00 ● 開会挨拶
山本 修司 小金井市教育委員会 教育長
- 13:00~13:45 ● 基調講演
「新学習指導要領における教育の情報化」
～プログラミング教育を中心に～
安彦 広斉 氏 文部科学省生涯学習政策局情報
情報教育振興室長
- 13:45~14:30 ● アクティブタイム
「プログラミング教育に挑戦するために」
加藤 直樹 東京学芸大学
- 14:30~14:55 ● 授業実践報告①
「児童の笑顔とやる気を求めて」
～プログラミング教育の試行」
芦原 拓也 氏 小平市立小平第七小学校 教諭
- 15:00~15:25 ● 授業実践報告②
「人型ロボットを用いたプログラミングと
カリキュラムマネジメント」
武藤 雄丈 氏 町田市立町田第六小学校 校長
- 15:30~16:00 ● 休憩
- 16:00~16:25 ● 授業実践報告③
「プログラミング教育～新しい学びの象徴」
松田 孝 氏 小金井市立前原小学校 校長
- 16:30~16:55 ● 授業実践報告④
「若い教師にとってのプログラミング教育」
鈴木 秀樹 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭
白土 航大 東京学芸大学教育学部 3年
- 16:55~17:00 ● 閉会挨拶
長谷川 正 東京学芸大学理事・副学長
東京学芸大学3市連携ITコンソーシアム代表

企業展示

11:30~17:30

教育の情報化に対応して教育現場で活用で
きる新しい機器や教材、実践例の紹介など
を行います。この機会に、ICTに関わる教
材・機材などもぜひご覧ください。

会場案内

- JR 武蔵小金井駅北口
【京王バス】〔5番バス停〕「小平団地」行に乗車 約10分
「学芸大正門」下車 徒歩約3分
- JR 国分寺駅 徒歩約20分
（JR 国分寺駅北口 → 早稲田実業学校 → 連雀通り）

